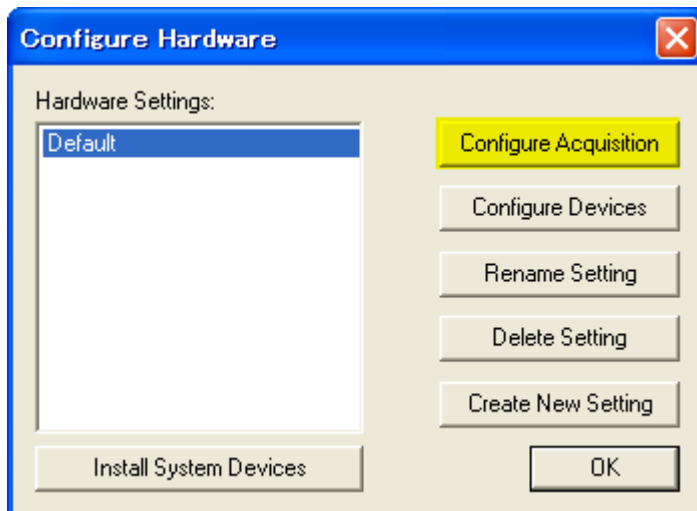
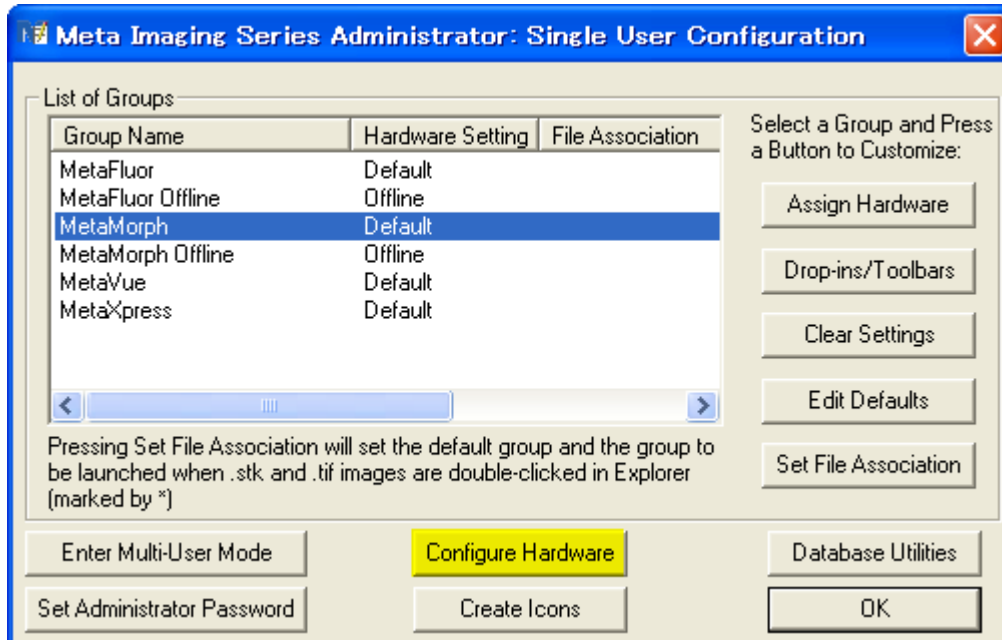


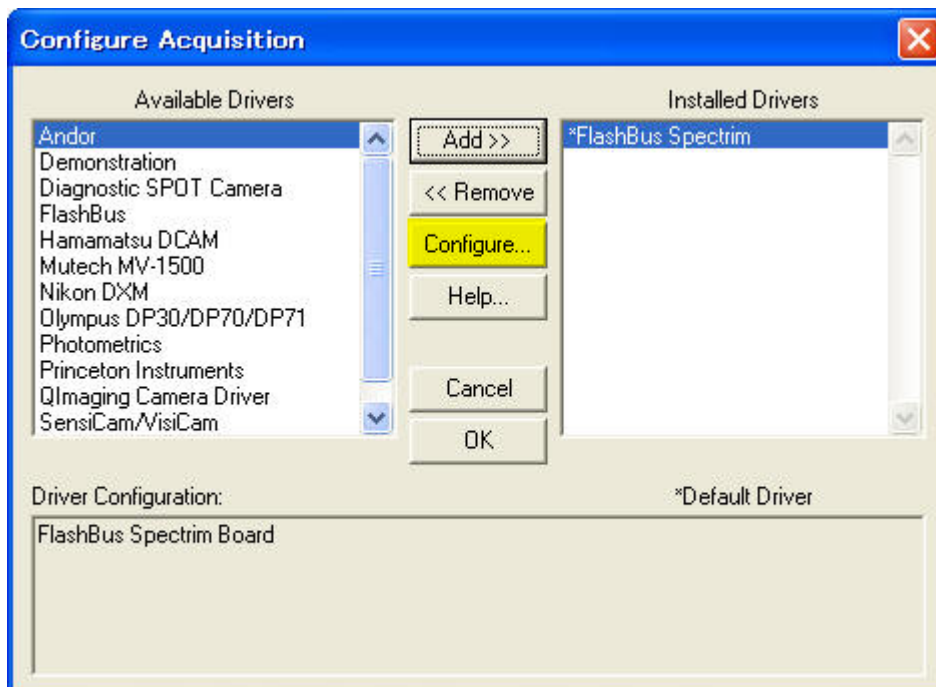
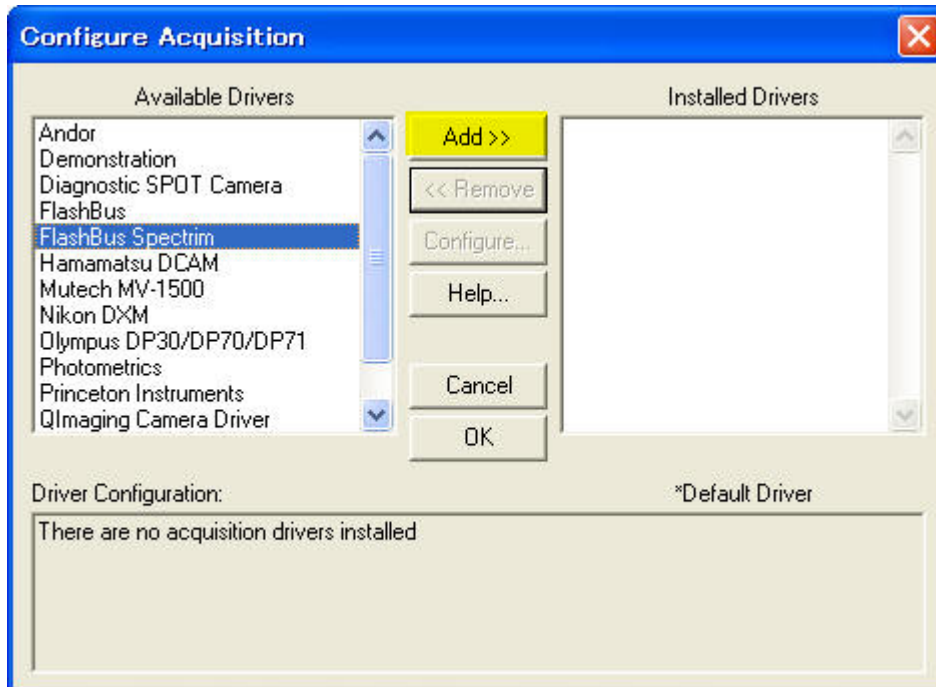
FlashBus Spectrim について (Meta Imaging Series 7.1 以降)

Meta Imaging Series Administrator における設定

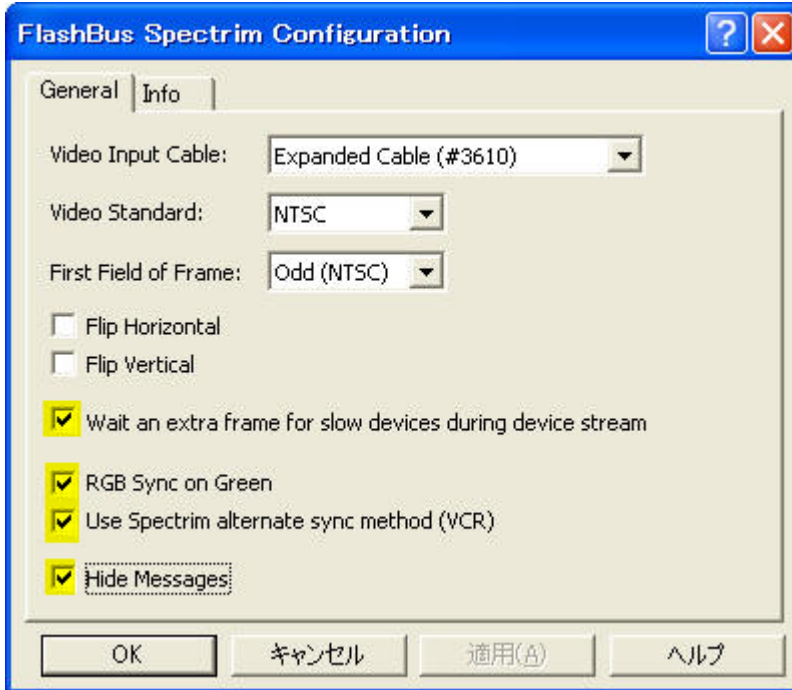
1. **Meta Imaging Series Administrator**を起動させ、**Configure Hardware**をクリックし、さらに**Configure Acquisition**をクリックします。



2. Configure AcquisitionダイアログでFlashBus Spectrimを選択してAdd >>をクリックします。その後Configureをクリックします。

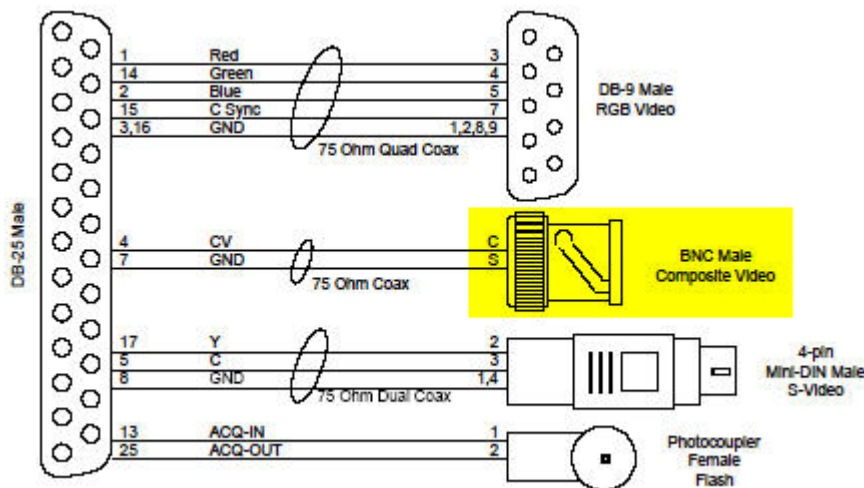


- FlashBus Spectrim Configureで諸設定を行います。
NTSC規格のビデオカメラを使用する場合、下記のように設定します。
PAL規格の場合、Video Standard: PAL, First Field of Frame: Even (PAL)に設定します。

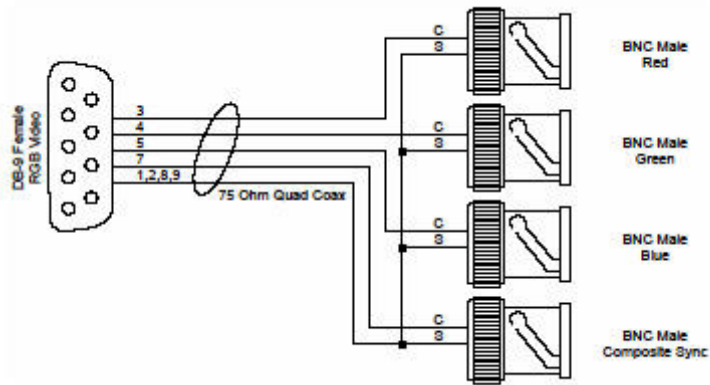


ケーブルの接続

通常はExtended Cable (#3610)を使用してビデオカメラの出力をBNC Male Composite Videoに接続します。(出力が1端子の場合)



カラーカメラで出力がRGB(またはRGB+Sync)に分かれている場合はExtended Cable (#3610)に下記のケーブルを接続してカメラからの出力を各端子に接続します。

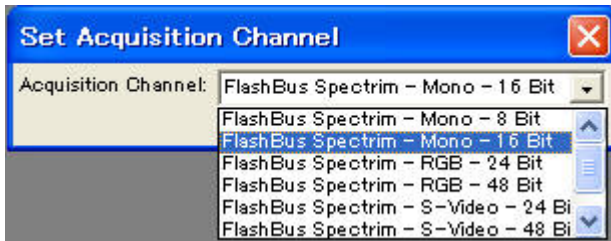


MetaMorph 起動後における設定

1. MetaMorph を起動します。
2. **Acquire** メニュー, **Select Camera / Board** ダイアログで、**FlashBus Spectrim** を選択します。
※複数の種類のカメラを使用している場合にのみ使用します。FlashBus Spectrimのみの場合、この項目の操作は必要ありません。



3. **Acquire** メニュー, **Set Acquisition Channel** ダイアログで、使用するカメラタイプを選択します。
モノクロビデオカメラの場合 **Mono - 16 Bit**(または **Mono - 8 Bit**)を選択します。
カラービデオカメラの場合 **RGB - 24 Bit**(または **RGB - 48 Bit**)を選択します。



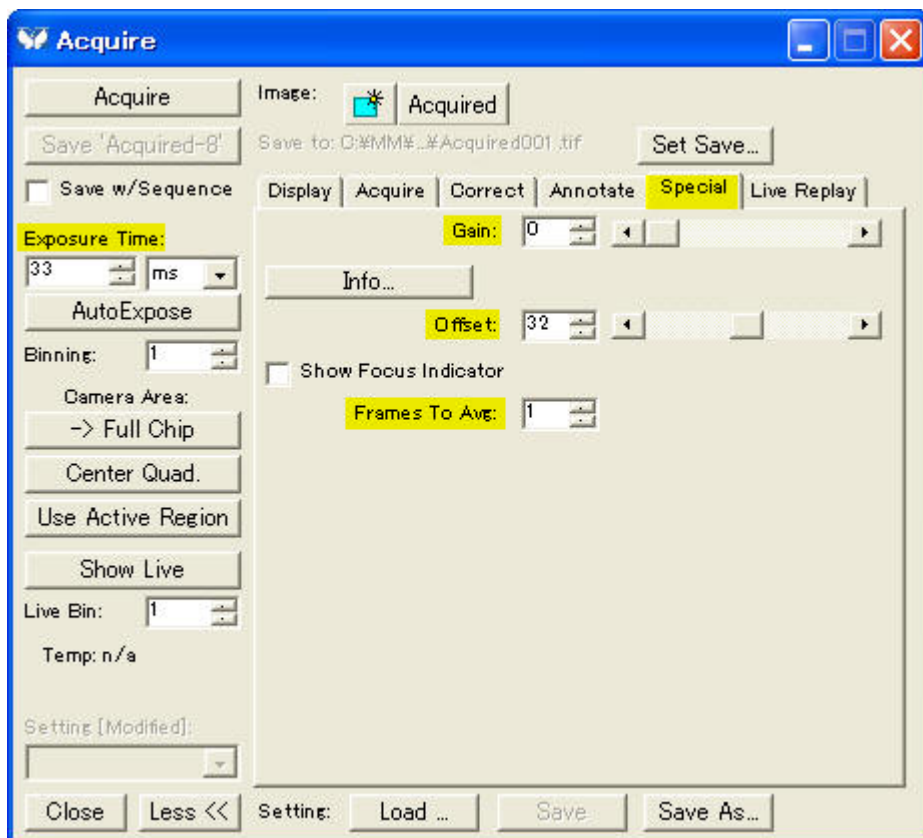
4. **Acquire** メニュー, **Acquire** で Acquire ダイアログを表示させます。
Exposure Time, Gain, Offset, Frames To Avg (Specialタブ) を変更して**Acquire**や**Show Live** をクリックして画像取得を行うことができます。

Exposure Time: NTSC規格の場合33msecの倍数入力 (最小33msec、最大2112msec) になります。PAL規格の場合50msecの倍数入力 (最小50msec、最大3200msec) になります。

Gain: Gainを変更することにより画像中各画素の強度がn倍に変化します。

Offset: Offsetを変更することにより画像中各画素の強度が同じ値だけ上下します。

Frames To Avg: LiveやAcquireで表示する画像がn回 (設定した値) 画像取得分の平均値になります。一般的に画像が平滑化されます。Live時にはローリングアベレージで画像が表示されます。



その他の設定につきましては別紙「MetaMorph Acquireについて」をご参照ください。

以上

ご不明な点などがございましたら、下記までご連絡ください。



日本モレキュラーデバイス株式会社 UIC グループ
東京都千代田区神田錦町 3-21 JPR クレスト竹橋ビル 6 階
TEL 03-5282-5266 FAX 03-5282-5262